

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ノジマ

コード番号 7419 URL <http://www.nojima.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長

(氏名) 野島 廣司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役財務経理部長

(氏名) 小鈴 信雄

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日

TEL 050-3116-1220

平成26年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 金融機関投資家・証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	101,814	1.5	1,553	△37.6	2,285	△30.0	1,472	△20.6
26年3月期第2四半期	100,312	3.2	2,490	—	3,263	335.3	1,854	334.9

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,500百万円 (△20.9%) 26年3月期第2四半期 1,896百万円 (356.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	62.28	62.01
26年3月期第2四半期	96.85	96.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	84,323	32,646	38.5	1,373.81
26年3月期	94,650	31,530	33.1	1,326.70

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 32,487百万円 26年3月期 31,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
27年3月期	—	12.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△3.8	3,500	△42.7	5,000	△34.5	2,700	△38.6	114.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	24,182,408 株	26年3月期	24,182,408 株
27年3月期2Q	534,735 株	26年3月期	546,270 株
27年3月期2Q	23,645,087 株	26年3月期2Q	19,145,989 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
第2四半期連結会計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
第2四半期連結会計期間	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種政策等の効果もあり、国内景気は弱さも見られるものの、緩やかな回復基調にあります。個人消費につきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も徐々に緩和しつつあるものの、天候の影響もあって持ち直しの動きに足踏みがみられております。

一方、海外景気は緩やかな回復傾向が維持されているものの、その下振れリスクは高まっており、国内景気への影響が懸念されております。

家電流通業界におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動、及びWindowsXPのサポート終了に伴う買い替え需要の反動に加えて天候不順の影響もあり、パソコン等情報関連機器やエアコン等季節家電の需要が減少しました。一方、テレビ等AV商品につきましては、4K対応テレビへの関心が一層強まっており、販売数量に占める構成比は高まってきております。

このような状況下におきまして、当社グループは「デジタル一番星」、「お客様満足度No.1」を常に追求し、その実現のために「選びやすい売場」及び「お客様の立場に立った接客」を心がけ、コンサルティングセールスのレベルアップやお客様のニーズに合致したサービスの充実に取り組んでまいりました。

こうした持続的な取り組みにより、厳しい業界環境の中でも、冷蔵庫、洗濯機等白物家電やテレビ等AV商品につきましては、底堅く推移しました。4K対応テレビにつきましては、販売数量・売上高ともに大きく増加しAV商品の販売単価を押し上げました。通信関連商品につきましては、各通信キャリアの販売促進策の変更等の影響により販売数量・売上高ともに減少しておりましたが、9月につきましては、同月発売された新型iPhoneの効果もあり販売数量・売上高ともに前年同月を上回りました。

当第2四半期連結累計期間における店舗展開につきましては、ノジマ店舗では、川崎小田栄店(神奈川県)を含め7店舗(うち海外子会社1店舗含む)を出店いたしました。通信専門店では、小規模通信専門店であるノジマモバイル8店舗を閉店するなど、引き続き店舗の統廃合を進め、活性化と効率化を進めております。

当第2四半期連結会計期間末における店舗数は、ノジマ店舗129店(うち海外子会社1店舗含む)、通信専門店106店(うち子会社直営店61店含む)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,018億14百万円(前年同四半期比101.5%)、営業利益は15億53百万円(前年同四半期比62.4%)、経常利益は22億85百万円(前年同四半期比70.0%)、四半期純利益は14億72百万円(前年同四半期比79.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ103億27百万円減少して843億23百万円となりました。

その主な内訳は、流動資産が132億89百万円減少して491億5百万円に、また固定資産が29億62百万円増加して352億17百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、売掛金の減少115億64百万円及び未収入金の減少23億62百万円等によるものです。

固定資産増加の主な要因は、新規出店に伴う有形固定資産の取得によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ114億42百万円減少して516億77百万円となりました。

その主な内訳は、流動負債が113億67百万円減少して346億55百万円に、また固定負債が75百万円減少して170億21百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、買掛金が46億64百万円減少したこと等によるものです。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金が17億35百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金が10億92百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億15百万円増加して326億46百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ5.4ポイント向上し、38.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、92億19百万円(前年同四半期は、61億89百万円)となりました。

各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は64億61百万円(前年同四半期比237.4%)となりました。

これは主に、仕入債務の減少額46億64百万円、前受金の減少額33億5百万円、法人税等の支払額25億99百万円等があったものの、税金等調整前四半期純利益23億97百万円の獲得と、売上債権の減少額115億70百万円等があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は28億92百万円(前年同四半期比126.1%)となりました。

これは主に、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出28億35百万円と敷金及び保証金の差入による支出3億26百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は14億21百万円(前年同四半期は6億49百万円の獲得)となりました。

これは主に、短期借入金の純増額8億60百万円と、長期借入金の返済による支出18億80百万円、配当金の支払額2億83百万円によるものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が148,948千円増加し、利益剰余金が95,952千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,914千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,123,534	9,284,616
受取手形及び売掛金	25,579,750	14,015,680
商品及び製品	21,861,956	20,569,027
原材料及び貯蔵品	43,814	9,526
繰延税金資産	1,314,440	895,007
未収入金	5,824,167	3,461,969
その他	647,855	869,738
貸倒引当金	△780	△179
流動資産合計	62,394,740	49,105,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,577,109	10,788,823
工具、器具及び備品(純額)	1,546,630	1,556,837
土地	7,993,397	7,993,397
その他(純額)	2,115,274	783,925
有形固定資産合計	19,232,411	21,122,984
無形固定資産		
のれん	2,716,389	840,556
ソフトウェア	777,692	681,593
契約関連無形資産	-	2,665,100
その他	12,169	17,777
無形固定資産合計	3,506,251	4,205,027
投資その他の資産		
投資有価証券	1,538,853	1,669,321
繰延税金資産	1,177,375	1,418,133
敷金及び保証金	6,534,848	6,519,967
その他	282,347	298,796
貸倒引当金	△16,453	△16,453
投資その他の資産合計	9,516,972	9,889,766
固定資産合計	32,255,635	35,217,777
資産合計	94,650,376	84,323,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,155,087	20,490,692
短期借入金	-	860,000
1年内返済予定の長期借入金	3,728,360	3,582,500
1年内償還予定の社債	125,000	-
未払金	4,417,546	2,368,506
未払法人税等	2,685,216	817,281
未払消費税等	345,375	699,001
ポイント引当金	2,658,921	1,937,605
賞与引当金	38,218	44,629
その他	6,869,643	3,855,732
流動負債合計	46,023,370	34,655,950
固定負債		
長期借入金	11,270,000	9,535,000
繰延税金負債	-	923,564
販売商品保証引当金	2,812,927	3,007,451
役員退職慰労引当金	145,138	170,428
退職給付に係る負債	1,927,331	2,194,380
資産除去債務	63,904	65,123
その他	877,277	1,125,265
固定負債合計	17,096,578	17,021,213
負債合計	63,119,948	51,677,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,669,815	5,669,815
資本剰余金	5,737,186	5,739,775
利益剰余金	20,145,991	21,238,941
自己株式	△300,140	△293,868
株主資本合計	31,252,852	32,354,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,095	118,153
為替換算調整勘定	2,008	14,640
その他の包括利益累計額合計	105,104	132,793
新株予約権	172,471	158,543
純資産合計	31,530,427	32,646,001
負債純資産合計	94,650,376	84,323,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	100,312,852	101,814,295
売上原価	80,132,954	80,691,805
売上総利益	20,179,898	21,122,490
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,768,438	2,391,393
給料手当及び賞与	5,642,883	6,618,531
賞与引当金繰入額	-	30,434
役員退職慰労引当金繰入額	6,212	29,332
退職給付費用	132,039	159,196
地代家賃	3,265,716	3,682,871
減価償却費	816,439	922,591
その他	5,057,990	5,734,274
販売費及び一般管理費合計	17,689,719	19,568,625
営業利益	2,490,178	1,553,864
営業外収益		
受取利息	11,648	10,897
仕入割引	731,900	703,944
その他	130,541	123,606
営業外収益合計	874,090	838,448
営業外費用		
支払利息	62,679	71,637
社債利息	651	140
その他	37,324	35,187
営業外費用合計	100,656	106,965
経常利益	3,263,613	2,285,348
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	10,010	72,620
新株予約権戻入益	3,533	39,113
特別利益合計	13,543	111,733
特別損失		
減損損失	41,627	-
特別損失合計	41,627	-
税金等調整前四半期純利益	3,235,529	2,397,082
法人税、住民税及び事業税	1,121,534	751,127
法人税等調整額	259,640	173,418
法人税等合計	1,381,175	924,545
少数株主損益調整前四半期純利益	1,854,354	1,472,536
四半期純利益	1,854,354	1,472,536

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	52,161,421	55,038,442
売上原価	41,430,009	43,445,180
売上総利益	10,731,411	11,593,262
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,451,658	1,247,606
給料手当及び賞与	2,853,460	3,306,946
賞与引当金繰入額	-	20,231
役員退職慰労引当金繰入額	2,819	2,855
退職給付費用	66,019	79,367
地代家賃	1,659,535	1,852,693
減価償却費	420,552	522,264
その他	2,608,010	2,825,688
販売費及び一般管理費合計	9,062,056	9,857,654
営業利益	1,669,355	1,735,607
営業外収益		
受取利息	5,997	5,758
仕入割引	367,356	330,182
その他	62,533	56,754
営業外収益合計	435,886	392,696
営業外費用		
支払利息	28,515	36,135
社債利息	231	0
その他	22,018	36,010
営業外費用合計	50,765	72,145
経常利益	2,054,477	2,056,158
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	22,382	45,105
その他	3,160	1,736
特別利益合計	25,542	46,842
特別損失		
減損損失	41,627	-
特別損失合計	41,627	-
税金等調整前四半期純利益	2,038,392	2,103,000
法人税、住民税及び事業税	856,912	697,176
法人税等調整額	△17,052	70,805
法人税等合計	839,860	767,982
少数株主損益調整前四半期純利益	1,198,531	1,335,018
四半期純利益	1,198,531	1,335,018

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,854,354	1,472,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,515	15,052
持分法適用会社に対する持分相当額	13	5
為替換算調整勘定	-	12,632
その他の包括利益合計	42,529	27,689
四半期包括利益	1,896,883	1,500,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,896,883	1,500,226
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

第2四半期連結会計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結会計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,198,531	1,335,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,177	361
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△5
為替換算調整勘定	-	16,149
その他の包括利益合計	40,157	16,505
四半期包括利益	1,238,688	1,351,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,238,688	1,351,523
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,235,529	2,397,082
減価償却費	847,691	1,068,032
減損損失	41,627	-
退職給付引当金の増減額(△は減少)	105,038	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	104,281
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△308,901	△721,316
販売商品保証引当金の増減額(△は減少)	157,518	194,524
受取利息及び受取配当金	△23,687	△21,466
支払利息	62,679	71,637
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,466	-
投資有価証券評価損益(△は益)	△10,010	△72,620
売上債権の増減額(△は増加)	5,170,297	11,570,347
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,255,272	1,327,934
未収入金の増減額(△は増加)	1,139,357	2,362,198
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,083,341	△4,664,395
前受金の増減額(△は減少)	△280,881	△3,305,508
その他	△669,976	△1,208,815
小計	4,121,205	9,101,916
利息及び配当金の受取額	31,275	32,628
利息の支払額	△64,878	△74,218
法人税等の支払額	△1,366,492	△2,599,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,721,109	6,461,023
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,605,639	△2,835,241
無形固定資産の取得による支出	△202,922	△1,694
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△61,027
敷金及び保証金の差入による支出	△368,225	△326,752
敷金及び保証金の回収による収入	47,567	226,676
その他	△163,613	105,717
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,292,833	△2,892,322
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	620,000	860,000
長期借入れによる収入	2,000,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,756,479	△1,880,860
社債の償還による支出	△125,000	△125,000
配当金の支払額	△191,578	△283,574
その他	102,332	7,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	649,275	△1,421,845
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,456	13,723
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,074,094	2,160,578
現金及び現金同等物の期首残高	5,115,368	7,059,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,189,462	9,219,788

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成26年5月7日開催の取締役会決議に基づき、283,633千円の剰余金の配当を行っております。

その結果、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が21,238,941千円となっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

当社グループは、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

当社グループは、販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。